



森林官からの手紙



豊かな自然の中で奮闘中!

岩手北部森林管理署 兄畑森林事務所 森林官 津嶋 龍輝

私が勤務する兄畑森林事務所は、岩手県の最北西に位置し、秋田県鹿角市と隣接する岩手県八幡平市にあります。



八幡平頂上展望台

管内には、日本百名山にも数えられている八幡平(1,613m)の山頂を抱え、管理面積約6,700haの内、広葉樹天然林が4,000haを超えています。そのため、多種多様な動植物が息・生育し、特に兄川は、全国の釣り雑誌にも載る、知る人ぞ知るフィッシングエリアで、中には飛行機で大阪から来たという方もいました。

そのため、河川をできる限り汚濁さ

せないよう、各種事業には最大限の注意を払っています。

そのほかにも、管内には「知恵の滝」という滝があり、地域の方々がボラunteeringで整備しています。車を止めて山道を歩くこと20分、落差30mにもなる二段の滝は、間近で見ればなかなかの迫力です。



地元の名勝「知恵の滝」

業務状況は、森林官の私と、非常勤職員3名とで、収穫調査や測定業務、林道の補修等を行いながら、造林請負をはじめとした監督業務に従事しています。

皆さん明るく、和気あいあいと談笑

をしながら山を歩いています。そのおかげか岩手県でも指折りの熊出没エリアにも関わらず、山中で熊とばったり遭遇することはほとんどなく、逆に車で走行中に見かけることが多いです。

現在、当管内の八幡平北側標高約1,100mにおいて、三菱マテリアル(株)および三菱ガス化学(株)の合弁会社である「安比地熱(株)」による地熱発電開発が、平成34年の発電開始に向け進められています。エネルギー利用と二酸化炭素排出削減の両立は、難しい課題だと聞いていますが、木材利用や地熱発電という二酸化炭素排出ゼロで、地球温暖化防止に向け国有林野を活用していただければと思います。



地熱発電予定地